

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	無期限（2003年10月31日設定）
運用方針	豪ドル建てのオーストラリアの国債、政府機関債、A格相当以上の格付を有する州政府債および政府保証債等、ならびにオーストラリア以外のA格相当以上の格付を有する豪ドル建ての政府機関債および国際機関債等に分散投資を行い、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざします。 運用にあたりましては、ポートフォリオの加重平均デュレーションを2年以上8年以内とします。 組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主要運用対象	豪ドル建ての公社債を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
分配方針	経費等控除後の利子等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、経費等を控除後の利子等収益等を中心に、基準価額水準、市況動向等を勘案して、委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

三菱UFJ オーストラリア ボンドファンド （毎月分配型）

愛称：夢満債（豪ドルコース）



第213期（決算日：2021年8月10日）
第214期（決算日：2021年9月9日）
第215期（決算日：2021年10月11日）
第216期（決算日：2021年11月9日）
第217期（決算日：2021年12月9日）
第218期（決算日：2022年1月11日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、お手持ちの「三菱UFJ オーストラリアボンドファンド（毎月分配型）」は、去る1月11日に第218期の決算を行いましたので、法令に基づいて第213期～第218期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
フリーダイヤル **0120-151034**
（受付時間：営業日の9:00～17:00、
土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客さまのお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	税金 分配	み金 騰落	額 中率	債券 組入比	債券 先物比	純資産 総額
189期(2019年8月9日)	7,764		20	△2.6	97.8	—	6,790
190期(2019年9月9日)	7,787		20	0.6	97.4	—	6,703
191期(2019年10月9日)	7,762		20	△0.1	97.1	—	6,552
192期(2019年11月11日)	7,841		20	1.3	97.2	—	6,474
193期(2019年12月9日)	7,845		20	0.3	97.6	—	6,348
194期(2020年1月9日)	7,885		20	0.8	97.1	—	6,255
195期(2020年2月10日)	7,757		20	△1.4	96.9	—	6,066
196期(2020年3月9日)	7,268		20	△6.0	97.9	—	5,641
197期(2020年4月9日)	7,146		20	△1.4	96.9	—	5,480
198期(2020年5月11日)	7,399		20	3.8	98.0	—	5,646
199期(2020年6月9日)	7,938		20	7.6	97.8	—	6,029
200期(2020年7月9日)	7,928		20	0.1	98.3	—	5,928
201期(2020年8月11日)	8,040		10	1.5	96.7	—	5,863
202期(2020年9月9日)	8,065		10	0.4	95.6	—	5,657
203期(2020年10月9日)	8,088		10	0.4	95.9	—	5,486
204期(2020年11月9日)	8,064		10	△0.2	97.3	—	5,375
205期(2020年12月9日)	8,160		10	1.3	97.6	—	5,233
206期(2021年1月12日)	8,437		10	3.5	97.6	—	5,259
207期(2021年2月9日)	8,455		10	0.3	96.6	—	5,169
208期(2021年3月9日)	8,426		10	△0.2	96.9	—	5,060
209期(2021年4月9日)	8,506		10	1.1	97.9	—	4,980
210期(2021年5月10日)	8,692		10	2.3	96.9	—	5,004
211期(2021年6月9日)	8,637		10	△0.5	97.3	—	4,831
212期(2021年7月9日)	8,399		10	△2.6	97.1	—	4,649
213期(2021年8月10日)	8,367		10	△0.3	98.3	—	4,580
214期(2021年9月9日)	8,314		10	△0.5	97.7	—	4,480
215期(2021年10月11日)	8,286		10	△0.2	97.1	—	4,417
216期(2021年11月9日)	8,334		10	0.7	97.2	—	4,356
217期(2021年12月9日)	8,134		10	△2.3	97.8	—	4,185
218期(2022年1月11日)	8,162		10	0.5	97.7	—	4,170

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	券 率	
第213期	(期 首) 2021年7月9日	円 8,399		% —		% 97.1		% —
	7月末	8,401		0.0		97.9		—
	(期 末) 2021年8月10日	8,377		△0.3		98.3		—
第214期	(期 首) 2021年8月10日	8,367		—		98.3		—
	8月末	8,304		△0.8		97.1		—
	(期 末) 2021年9月9日	8,324		△0.5		97.7		—
第215期	(期 首) 2021年9月9日	8,314		—		97.7		—
	9月末	8,188		△1.5		96.7		—
	(期 末) 2021年10月11日	8,296		△0.2		97.1		—
第216期	(期 首) 2021年10月11日	8,286		—		97.1		—
	10月末	8,457		2.1		96.6		—
	(期 末) 2021年11月9日	8,344		0.7		97.2		—
第217期	(期 首) 2021年11月9日	8,334		—		97.2		—
	11月末	8,081		△3.0		98.0		—
	(期 末) 2021年12月9日	8,144		△2.3		97.8		—
第218期	(期 首) 2021年12月9日	8,134		—		97.8		—
	12月末	8,381		3.0		97.6		—
	(期 末) 2022年1月11日	8,172		0.5		97.7		—

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第213期～第218期：2021年7月10日～2022年1月11日

▶ 当作成期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第213期首	8,399円
第218期末	8,162円
既払分配金	60円
騰落率	-2.1%
	(分配金再投資ベース)

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は当作成期首に比べ2.1%（分配金再投資ベース）の下落となりました。

基準価額の主な変動要因

上昇要因

債券利子収益を享受したことや豪ドルが対円で上昇したことなどが基準価額の上昇要因となりました。

下落要因

豪州金利が上昇したことなどが基準価額の下落要因となりました。

第213期～第218期：2021年7月10日～2022年1月11日

投資環境について

▶ 債券市況

豪州金利は上昇しました。

豪州国内で新型コロナウイルスの感染が広がり、金利が低下する局面もありましたが、その後は豪州経済の堅調な回復を受けて、金融政策の早期正常化が意識されたことなどから、豪州金利は概ね上昇基調で推移しました。当作成期を通じて

みると、豪州金利は上昇しました。

▶ 為替市況

豪ドルは対円で上昇しました。

豪州金利が上昇し、本邦との金利差が拡大したことや、大幅な貿易黒字が継続したことなどが、豪ドルの対円での上昇要因となりました。

当該投資信託のポートフォリオについて

組入比率

当作成期を通じて、債券現物の高位組み入れを維持しました。

デュレーション（平均回収期間や金利感応度）

豪州の景気や金融政策の動向を鑑みながら、デュレーションを機動的に操作しました。ファンドのデュレーションは当作成期首においては6.5年程度でしたが、当作成期末には6.4

年程度となっております。

債券種別

豪州国債に対する相対的なスプレッド（利回り格差）動向などを睨みながら、種別構成を考慮しました。当作成期は、国債の組入比率を引き下げ、非国債の組入比率を引き上げました。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項目	第213期 2021年7月10日～ 2021年8月10日	第214期 2021年8月11日～ 2021年9月9日	第215期 2021年9月10日～ 2021年10月11日	第216期 2021年10月12日～ 2021年11月9日	第217期 2021年11月10日～ 2021年12月9日	第218期 2021年12月10日～ 2022年1月11日
当期分配金 （対基準価額比率）	10 (0.119%)	10 (0.120%)	10 (0.121%)	10 (0.120%)	10 (0.123%)	10 (0.122%)
当期の収益	5	5	6	10	5	10
当期の収益以外	4	4	3	－	4	－
翌期繰越分配対象額	3,455	3,451	3,447	3,449	3,445	3,447

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針 （作成対象期間末での見解です。）

組入比率

安定した利子収益の確保をめざし、引き続き高位組み入れを継続する方針です。

睨みながら、機動的にコントロールする方針です。

デュレーション

ファンド全体のデュレーションは、豪州の今後の金融政策、主要国債券市況の動向などを

種別構成

国債に対するスプレッド水準や市場のボラティリティ変動要因を見極めながら、機動的に対応する方針です。

2021年7月10日～2022年1月11日

1万口当たりの費用明細

項目	第213期～第218期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a) 信託報酬	49	0.589	(a) 信託報酬 = 作成期中の平均基準価額 × 信託報酬率 × (作成期中の日数 ÷ 年間日数)
（投信会社）	(19)	(0.225)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（販売会社）	(28)	(0.337)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(2)	(0.028)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	1	0.008	(b) その他費用 = 作成期中のその他費用 ÷ 作成期中の平均受益権口数
（保管費用）	(0)	(0.006)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（監査費用）	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
（その他）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合計	50	0.597	

作成期中の平均基準価額は、8,293円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

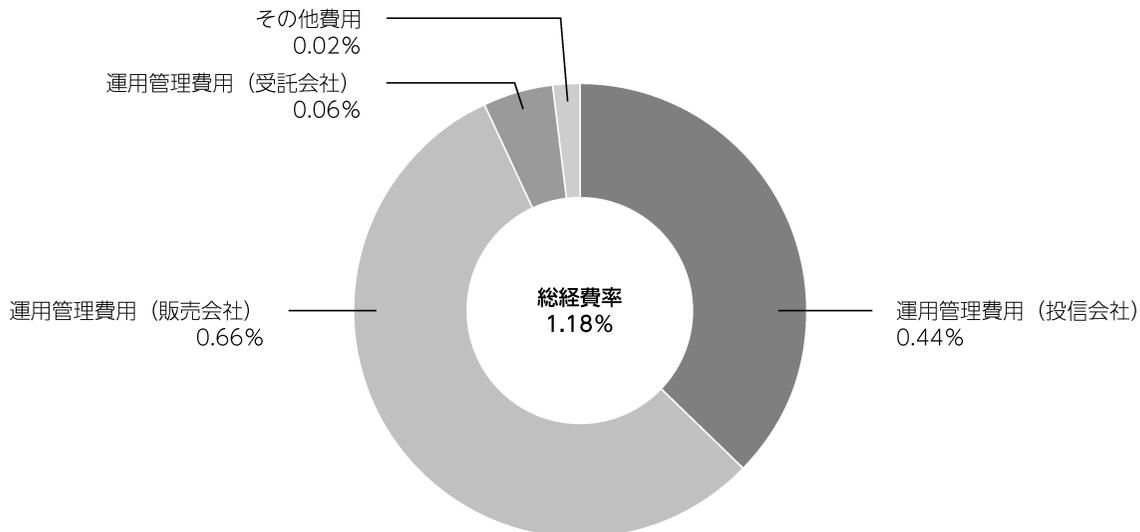
(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

（参考情報）

■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成中の平均受益権口数に作成中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.18%**です。



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2021年7月10日～2022年1月11日)

公社債

			第213期～第218期	
			買付額	売付額
外国	オーストラリア	国債証券	千オーストラリアドル 11,130	千オーストラリアドル 16,454 (500)
		特殊債券	7,075	5,267

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) ()内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

(2021年7月10日～2022年1月11日)

利害関係人との取引状況

区分	第213期～第218期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
為替直物取引	百万円 —	百万円 —	% —	百万円 400	百万円 125	% 31.3

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱UFJ銀行です。

○組入資産の明細

(2022年1月11日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区分	第218期末							
	額面金額	評価額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
オーストラリア	千オーストラリアドル 49,000	千オーストラリアドル 49,117	千円 4,073,274	% 97.7	% —	% 58.0	% 37.5	% 2.2
合計	49,000	49,117	4,073,274	97.7	—	58.0	37.5	2.2

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	銘柄	利率	額面金額	第218期末		償還年月日	
				評価額			
				外貨建金額	邦貨換算金額		
オーストラリア		%	千オーストラリアドル	千オーストラリアドル	千円		
国債証券	0.25 AUST GOVT 241121	0.25	2,000	1,958	162,394	2024/11/21	
	0.25 AUST GOVT 251121	0.25	1,000	958	79,513	2025/11/21	
	0.5 AUST GOVT 260921	0.5	1,000	955	79,280	2026/9/21	
	1 AUST GOVT 301221	1.0	3,500	3,250	269,524	2030/12/21	
	1 AUST GOVT 311121	1.0	500	459	38,130	2031/11/21	
	1.25 AUST GOVT 320521	1.25	1,000	937	77,750	2032/5/21	
	1.5 AUST GOVT 310621	1.5	500	483	40,089	2031/6/21	
	1.75 AUST GOVT 510621	1.75	1,100	915	75,894	2051/6/21	
	2.75 AUST GOVT 271121	2.75	2,000	2,129	176,597	2027/11/21	
	2.75 AUST GOVT 281121	2.75	1,000	1,066	88,471	2028/11/21	
	2.75 AUST GOVT 350621	2.75	1,000	1,077	89,346	2035/6/21	
	2.75 AUST GOVT 410521	2.75	2,300	2,404	199,378	2041/5/21	
	3 AUST GOVT 470321	3.0	500	540	44,821	2047/3/21	
	3.75 AUST GOVT 370421	3.75	500	599	49,721	2037/4/21	
	4.25 AUST GOVT 260421	4.25	1,000	1,118	92,723	2026/4/21	
	4.75 AUST GOVT 270421	4.75	1,000	1,163	96,464	2027/4/21	
	5.5 AUST GOVT 230421	5.5	100	106	8,825	2023/4/21	
	地方債証券	1.25 AUST CAPITAL 250522	1.25	1,000	995	82,582	2025/5/22
		1.75 AUST CAPITAL 311023	1.75	1,000	953	79,039	2031/10/23
	特殊債券	0.5 VICTORIA 251120	0.5	1,000	961	79,733	2025/11/20
0.75 BNG BANK NV 231113		0.75	1,000	995	82,554	2023/11/13	
0.75 INTL FINAN 280524		0.75	1,000	914	75,821	2028/5/24	
0.8 ASIAN DEV 251106		0.8	1,000	969	80,427	2025/11/6	
1.1 IBRD 301118		1.1	2,000	1,790	148,523	2030/11/18	
1.25 VICTORIA 271119		1.25	2,000	1,934	160,454	2027/11/19	
1.45 INTL FINAN 240722		1.45	1,000	1,005	83,399	2024/7/22	
1.5 KOREA DEVEL 240829		1.5	1,000	995	82,581	2024/8/29	
1.7 EIB 241115		1.7	1,000	1,010	83,792	2024/11/15	
1.75 QUEENSLAND 310821		1.75	1,000	959	79,545	2031/8/21	
1.75 WEST AUST TR 311022		1.75	1,000	960	79,662	2031/10/22	
2 NEWSWALES 330308		2.0	2,000	1,934	160,446	2033/3/8	
2 NORTHERN TERRIT 290521		2.0	2,000	1,983	164,520	2029/5/21	
2.25 SOUTH AUST G 240815		2.25	2,000	2,058	170,708	2024/8/15	
2.75 INTER-AMERIC 251030		2.75	1,000	1,041	86,346	2025/10/30	
3 KOMMUNALBANKEN 261209		3.0	1,000	1,047	86,863	2026/12/9	
3 SOUTH AUST GOVT 260720		3.0	1,000	1,059	87,885	2026/7/20	
3.25 WEST AUST TR 280720		3.25	1,000	1,082	89,766	2028/7/20	
3.5 NORTHERN TERR 280421	3.5	1,500	1,638	135,877	2028/4/21		
4.25 LANDWIRTSCH 250109	4.25	1,000	1,083	89,833	2025/1/9		
4.75 AFRICAN DEVE 240306	4.75	1,000	1,077	89,322	2024/3/6		
4.75 NORDIC INVES 240228	4.75	500	538	44,659	2024/2/28		
合	計				4,073,274		

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

○投資信託財産の構成

(2022年1月11日現在)

項 目	第218期末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 4,073,274	% 97.4
コール・ローン等、その他	107,711	2.6
投資信託財産総額	4,180,985	100.0

(注) 作成期末における外貨建純資産（4,144,863千円）の投資信託財産総額（4,180,985千円）に対する比率は99.1%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 オーストラリアドル=82.93円		
--------------------	--	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第213期末	第214期末	第215期末	第216期末	第217期末	第218期末
	2021年8月10日現在	2021年9月9日現在	2021年10月11日現在	2021年11月9日現在	2021年12月9日現在	2022年1月11日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	4,593,045,260	4,516,949,557	4,428,406,577	4,376,459,122	4,194,544,080	4,180,985,695
コール・ローン等	68,986,543	97,481,280	104,492,074	113,643,610	81,535,054	86,151,523
公社債(評価額)	4,500,097,512	4,376,331,705	4,289,364,104	4,235,993,179	4,093,777,972	4,073,274,799
未収入金	—	16,208,000	—	—	—	—
未収利息	21,782,655	21,011,978	27,661,815	19,964,206	13,074,913	15,803,961
前払費用	497,315	3,816,381	4,407,850	3,982,846	2,919,362	2,161,985
その他未収収益	1,681,235	2,100,213	2,480,734	2,875,281	3,236,779	3,593,427
(B) 負債	13,038,784	36,175,501	10,426,596	20,062,921	9,172,448	10,365,652
未払金	—	16,202,000	—	—	—	—
未払収益分配金	5,474,170	5,389,735	5,332,024	5,227,427	5,145,403	5,109,854
未払解約金	2,854,983	10,280,581	606,107	10,729,262	—	839,934
未払信託報酬	4,690,859	4,286,049	4,470,583	4,089,798	4,010,993	4,398,274
未払利息	18	1	10	84	15	7
その他未払費用	18,754	17,135	17,872	16,350	16,037	17,583
(C) 純資産総額(A-B)	4,580,006,476	4,480,774,056	4,417,979,981	4,356,396,201	4,185,371,632	4,170,620,043
元本	5,474,170,725	5,389,735,975	5,332,024,486	5,227,427,475	5,145,403,191	5,109,854,298
次期繰越損益金	△ 894,164,249	△ 908,961,919	△ 914,044,505	△ 871,031,274	△ 960,031,559	△ 939,234,255
(D) 受益権総口数	5,474,170,725口	5,389,735,975口	5,332,024,486口	5,227,427,475口	5,145,403,191口	5,109,854,298口
1万口当たり基準価額(C/D)	8,367円	8,314円	8,286円	8,334円	8,134円	8,162円

○損益の状況

項 目	第213期	第214期	第215期	第216期	第217期	第218期
	2021年7月10日～ 2021年8月10日	2021年8月11日～ 2021年9月9日	2021年9月10日～ 2021年10月11日	2021年10月12日～ 2021年11月9日	2021年11月10日～ 2021年12月9日	2021年12月10日～ 2022年1月11日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	8,014,638	7,478,490	8,178,767	6,951,766	6,908,000	7,735,617
受取利息	7,643,698	7,095,613	7,802,933	6,623,032	6,567,194	7,398,796
その他収益金	381,588	396,624	376,062	336,798	359,223	346,940
支払利息	△ 10,648	△ 13,747	△ 228	△ 8,064	△ 18,417	△ 10,119
(B) 有価証券売買損益	△ 15,771,283	△ 26,393,002	△ 13,069,732	27,508,362	△ 100,369,710	15,953,274
売買益	23,175,929	7,417,712	64,406,771	87,016,921	27,620,107	73,840,340
売買損	△ 38,947,212	△ 33,810,714	△ 77,476,503	△ 59,508,559	△ 127,989,817	△ 57,887,066
(C) 信託報酬等	△ 4,761,108	△ 4,303,184	△ 4,598,825	△ 4,153,187	△ 4,077,793	△ 4,415,857
(D) 当期繰損益金(A+B+C)	△ 12,517,753	△ 23,217,696	△ 9,489,790	30,306,941	△ 97,539,503	19,273,034
(E) 前期繰越繰損益金	△ 693,492,707	△ 700,492,551	△ 721,286,663	△ 721,664,531	△ 685,630,894	△ 781,335,089
(F) 追加信託差損益金	△ 182,679,619	△ 179,861,937	△ 177,936,028	△ 174,446,257	△ 171,715,759	△ 172,062,346
(配当等相当額)	(1,887,418,358)	(1,858,306,488)	(1,838,408,300)	(1,802,344,097)	(1,774,063,242)	(1,760,273,423)
(売買損益相当額)	(△2,070,097,977)	(△2,038,168,425)	(△2,016,344,328)	(△1,976,790,354)	(△1,945,779,001)	(△1,932,335,769)
(G) 計(D+E+F)	△ 888,690,079	△ 903,572,184	△ 908,712,481	△ 865,803,847	△ 954,886,156	△ 934,124,401
(H) 収益分配金	△ 5,474,170	△ 5,389,735	△ 5,332,024	△ 5,227,427	△ 5,145,403	△ 5,109,854
次期繰越繰損益金(G+H)	△ 894,164,249	△ 908,961,919	△ 914,044,505	△ 871,031,274	△ 960,031,559	△ 939,234,255
追加信託差損益金	△ 182,679,619	△ 179,861,937	△ 177,936,028	△ 174,446,257	△ 173,259,380	△ 172,062,346
(配当等相当額)	(1,887,418,358)	(1,858,306,488)	(1,838,408,300)	(1,802,344,097)	(1,772,519,621)	(1,760,273,423)
(売買損益相当額)	(△2,070,097,977)	(△2,038,168,425)	(△2,016,344,328)	(△1,976,790,354)	(△1,945,779,001)	(△1,932,335,769)
分配準備積立金	4,032,980	1,774,360	9,615	898,853	131,328	1,315,307
繰越損益金	△ 715,517,610	△ 730,874,342	△ 736,118,092	△ 697,483,870	△ 786,903,507	△ 768,487,216

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

① 作成期首（前作成期末）元本額 5,535,256,410円

 作成期中追加設定元本額 661,436円

 作成期中一部解約元本額 426,063,548円

 また、1口当たり純資産額は、作成期末0.8162円です。

② 純資産総額が元本額を下回っており、その差額は939,234,255円です。

③ 分配金の計算過程

項 目	2021年7月10日～ 2021年8月10日	2021年8月11日～ 2021年9月9日	2021年9月10日～ 2021年10月11日	2021年10月12日～ 2021年11月9日	2021年11月10日～ 2021年12月9日	2021年12月10日～ 2022年1月11日
費用控除後の配当等収益額	3,253,530円	3,175,306円	3,579,942円	6,114,068円	2,830,207円	6,293,398円
費用控除後・繰越大損金補填後の有価証券売買等損益額	－円	－円	－円	－円	－円	－円
収益調整金額	1,887,418,358円	1,858,306,488円	1,838,408,300円	1,802,344,097円	1,774,063,242円	1,760,273,423円
分配準備積立金額	6,253,620円	3,988,789円	1,761,697円	12,212円	902,903円	131,763円
当ファンドの分配対象収益額	1,896,925,508円	1,865,470,583円	1,843,749,939円	1,808,470,377円	1,777,796,352円	1,766,698,584円
1万口当たり収益分配対象額	3,465円	3,461円	3,457円	3,459円	3,455円	3,457円
1万口当たり分配金額	10円	10円	10円	10円	10円	10円
収益分配金金額	5,474,170円	5,389,735円	5,332,024円	5,227,427円	5,145,403円	5,109,854円

○分配金のお知らせ

	第213期	第214期	第215期	第216期	第217期	第218期
1万口当たり分配金（税込み）	10円	10円	10円	10円	10円	10円

◆分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。
- ・分配時において、外国税控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほか、当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ（<https://www.am.mufg.jp/>）をご覧ください。